

古河市長杯

第1回

古河市マスターズ野球大会

5

MAY
2012



投げた・打った・走った！ 永遠の野球少年たち



こ

が

古河

広
報

No. 80

今月の特集

- 総合的文化施設 2
- 名崎工業団地スタート 4
- 消費者月間 6
- 男女共同参画 8
- 国保財政状況 10

まちの話題

- 花桃ウオークなど 12

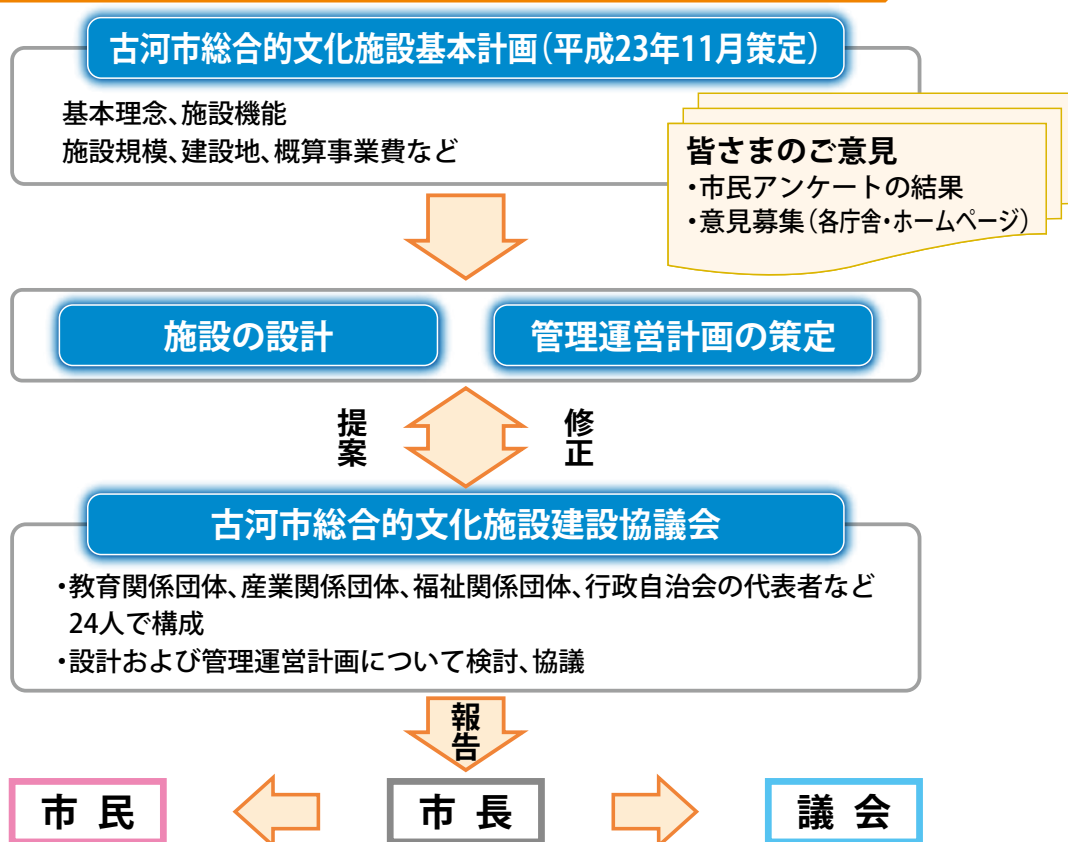
市民のための総合的文化施設づくり

総合的文化施設の整備については、施設の設計および管理運営計画の策定に向けた検討・協議機関として、市内の各種団体の代表から構成される「古河市総合的文化施設建設協議会」が発足したことを4月号で紹介しました。

現在、この協議会で本格的な検討・協議をスタートしたところであり、昨年策定した施設整備の基本計画に基づき「市民一人ひとりが主役の総合的文化施設」を目指していきます。

【問】 総和庁舎(本庁) 総合的文化施設推進室 ☎92-3111

「施設の設計」と「管理運営計画の策定」を進めています



○施設の設計について

基本計画をもとに、施設に必要な機能や規模といった建設の諸条件を固め、具体的な施設の設計を行います。

今回の施設では、ホール以外にも図書館をはじめさまざまな文化芸術活動に対応できる諸室を設けていく予定で、これらの規模や配置などを図面化していくことになります。

設計作業にあたっては、市民アンケートの結果などを踏まえながら素案を作成し、建設協議会で検討していきます。



▲鑑賞・発表などができるホール(写真はイメージ)

○管理運営計画について

基本計画で示した「管理運営及び事業運営のあり方」に基づき、施設の魅力を最大限に発揮でき、効率的かつ効果的、また利便性の高い施設管理および施設事業の運営を図ることを目的に管理運営計画を策定します。

施設整備の基本理念を実現するため、施設で実施する事業イベントの検討や施設の運営形態等、また、適切な収支バランスの考え方などを整理し、設計業務と同様に建設協議会で検討していきます。



▲総合的文化施設では図書館などを含めた複合的な機能を備えるなどして充実を図ります（写真は三和図書館）

☆第2回建設協議会

第2回建設協議会では、3月28日に文化施設の先進地、福島県いわき市の「いわき芸術文化交流館アリオス」を視察し、施設の使い勝手や管理運営について研修してきました。この成果は今後の協議会での検討に十分生かしていきます。



▲視察風景（いわき芸術文化交流館アリオス）

【ご意見を募集しています】

市では、総合的文化施設の整備について、広く皆さまのご意見を反映させるために、以下のような取り組みを行っています。

〔1〕市民アンケートを実施しています。

次の人たちを対象に、4月26日から5月7日にかけて「総合的文化施設建設に向けた市民アンケート調査」を実施しています。

お手数ですがご理解、ご協力をお願いします。

- ・市内在住の16歳以上の人(5,000人を無作為抽出)
- ・古河市文化協会所属団体および社会教育関係団体 約600団体

〔2〕施設建設に向けたご意見を募集しています。

市公式ホームページにおいて、総合的文化施設建設に向けた皆さまのご意見を募集しています。
(<http://www.city.ibaraki-koga.lg.jp/06renewal/sisei/bunkasisetu/top.htm>)

また、次の各施設に備え付けてある「市民の声投書箱」にも専用の記入用紙が設置してありますので、ご利用ください。

- ①総和庁舎 ②古河庁舎 ③三和庁舎 ④総和福祉センター「健康の駅」 ⑤古河福祉の森会館 ⑥古河東公民館



まもなくオープン 古河名崎工業団地!



日野自動車(株)古河工場のスタート

古河名崎工業団地では、日野自動車(株)により、昨年10月から工場の建設が進められてきました。

このたび、最初の工場となるKD工場が完成し、いよいよ今月から稼働・生産が始まります。

【KD工場の概要】

海外組み立て用部品の梱包・出荷を担う工場

○構造：鉄骨造地上1階建て

○面積：約26,000 平方メートル

古河工場の今後

日野自動車古河工場では、今回のKD工場を皮切りに、今後段階的に工場が拡張され、ユニットやコア部品(基幹部品)の生産が開始される予定です。さらに平成32年までに大中型トラックの車両組み立てが古河工場で行われる予定です。



企業誘致の経過

市では、県および県開発公社等と連携し、名崎工業団地の整備と当団地への企業誘致に努めてきました。

【主な経過】

平成18年 9月 企業誘致が本格スタート

平成20年 5月 県開発公社が名崎送信所跡地を取得

平成22年 4月 県開発公社が工業団地の整備を開始

平成23年 1月 日野自動車が古河市進出を正式発表

平成23年10月 日野自動車が古河工場起工式を挙

平成24年 5月 日野自動車古河工場が一部稼働

市の取り組み

古河工場の完成に向けて、引き続き立地支援を行うとともに、工場誘致の効果を生かしながら、雇用機会の拡大や地域経済の活性化に取り組んでいきます。

また、交通安全対策にも意を配し、周辺の道路整備や信号機、歩道橋の設置等についても関係機関と協力しながら進めていきます。

【問】 総和庁舎(本庁) 名崎工業団地推進室
☎ 92-3111

古河桃まつり

桃色に染まる古河の春

春の訪れを告げる「古河桃まつり」。3月20日から4月8日まで古河総合公園で開催されました。昨年は、東日本大震災の影響により中止になりましたが、今年は、市内外から訪れた約15万人の花見客でにぎわいました。



▲今年は桃と桜の2色が鮮やかなコントラストを描きました



▲公園内は花桃満開、笑顔満開



▲桃むすめが笑顔で出迎えました



▲上空から見た古河総合公園(撮影協力：古河バルーンクラブ)

安心・安全 いま新たなステージへ

～5月は消費者月間です～



市では、消費生活の安定を図り、消費者の利益を守るために、「古河市消費生活センター」を設置しています。センターには、市民の皆さんからいろいろな相談が寄せられています。

【問】総和庁舎(本庁) 商工政策課 ☎92-3111

■消費者月間ってなんですか？

昭和43年5月30日に「消費者保護基本法」が施行されたのを記念して、毎年5月を消費者月間と定め、全国各地でさまざまな行事が行われています。



▶ 悪質商法防止の街頭キャンペーン【古河駅】

■消費者教育ってなんですか？

近年、社会を取り巻く消費生活は、大きく変化しています。

買い物をするのも現金ではなく電子マネーやクレジットカードなどの支払い方法が多くなってきました。また、商品をインターネットで購入することも普通になり、非常に便利な時代ですが、同時に契約に関するトラブルも増えています。

契約方法をきちんと理解していないために、悪質商法に巻き込まれるケースも少なくありません。支払い方法を間違えることによって、多重債

務の原因になることさえあります。

「消費者」とは、「お金を払い何かを買った人」です。そう考えるとほとんどの人が消費者です。そういう中で、「作る・売る・買う」それぞれの立場をきちんと理解することや、契約についての正しい知識、お金の大切さなどを学び、「賢い」消費者になるということが「消費者教育」です。日本の消費者教育が学校で本格的に導入されたのは20年ほど前からです。そして、消費者教育は学校だけでなく、家庭生活の中でもしっかりと学習することができます。この消費者月間を機会に自分の消費生活を考えてみませんか？



■年間相談件数はなんと700件以上！

インターネットの普及に伴い、パソコンや携帯電話などでの、アダルトサイトや出会い系サイトに関する相談が古河市消費生活センターには多く寄せられています。

また、現在、震災後の災害に便乗した悪質商法の手口もさまざまに後を絶ちません。以下に関連した事例を紹介しますので、被害に遭わないように注意しましょう。

事例①

中学生の息子が、携帯ゲーム機でインターネットを検索中に無料アダルトサイトを見つけました。問われるままに年齢などをクリックすると、突然、登録となり6万円の請求画面になってしまいました。この場合、支払わなくてはならないのでしょうか。

●対処方法

無料サイトと思って入っているので、納得がいかないのであれば、支払わずこのまま様子を見ましょう。

アドバイス…

最近の携帯ゲーム機は、無線LANなどを利用できる環境であれば簡単にインターネット接続ができます。携帯電話やゲーム機など、新しい機能を持ったものが次々と出ています。保護者もそれらの機能を把握し、子どもがトラブルに巻き込まれないように、日頃から話し合っておくことが大切です。



事例②

震災の被災地から売りに来たと訪問され、果物を買いました。買った商品は品質が悪くてお店で買うよりも高額でした。領収書にはクーリング・オフについても書かれています。返品したいがどうしたらよいのでしょうか。

●対処方法

クーリング・オフは「頭を冷やして考え直す」の意味で、消費者が冷静になって考え直す一定の期間内であれば無条件で契約を解除できる制度です。訪問販売の場合、契約書面を受領した日から、8日以内ならばがきで契約解約できます。

アドバイス…

総額が、3,000円未満で代金支払い済や消耗品の容器などを開けたり、使用した場合はクーリング・オフはできません。注意しましょう。

※古河市消費生活センターには、さまざまなトラブルの相談が寄せられています。不安だ、疑問だと思ったらご相談ください。

◆古河市消費生活センター

【場 所】 総和庁舎2階商工政策課内
【相 談 日】 月曜日～金曜日(祝日を除く)
【相談時間】 午前9時～正午
午後1時～4時
☎92-8811

古河市男女共同参画 基本計画‘後期’がスタート!

▶詳細は市公式ホームページや市内公民館等でご覧になれます



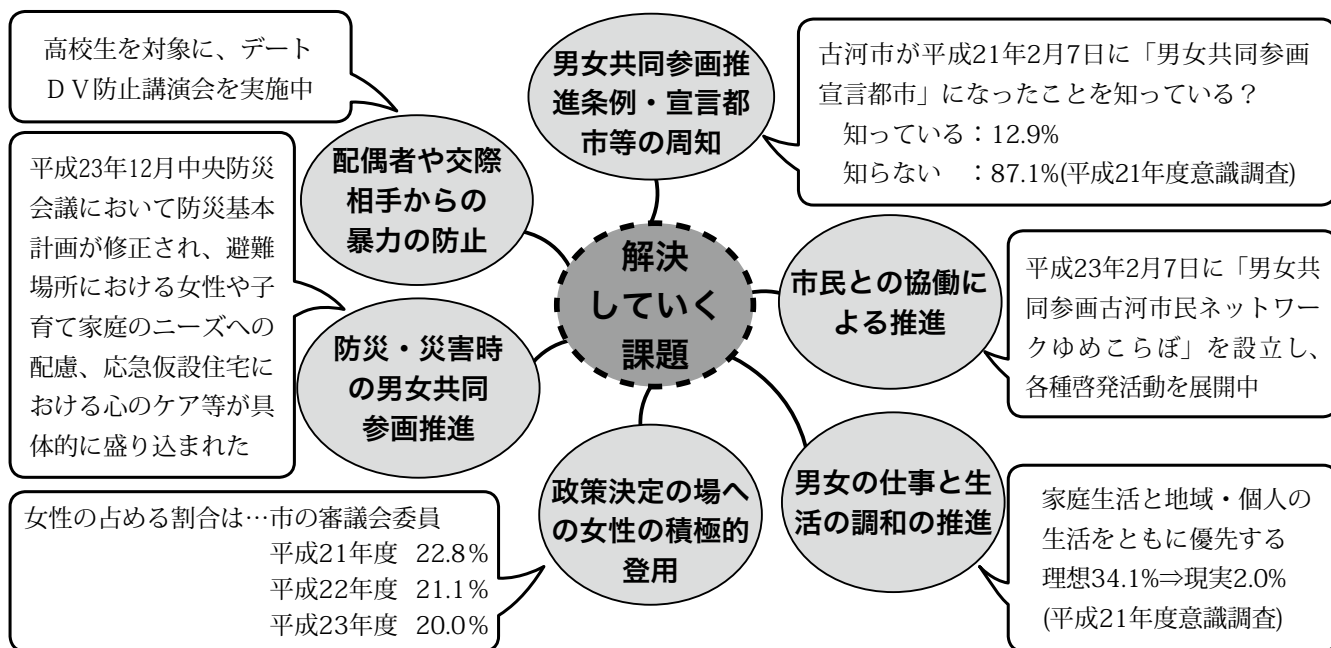
市では、平成19年6月に「～あなたと私のいきいき古河～男女共同参画プラン」を策定しました。この男女共同参画プランは、基本計画と実施計画で構成されています。今回、平成24年度から28年度までの5年間を計画期間とする、後期実施計画を策定しました。

【問】総和庁舎（本庁） 男女共同参画室
☎92-3111

○こんな視点で策定しました

- 1 少子高齢化の進展など、目まぐるしい社会情勢の変化に対応します。
- 2 解決すべき課題に取り組み、あらゆる分野での女性の参画を進めます。
- 3 性別に関わらず一人一人が「自分らしさ」を発揮できる社会を目指します。

○重点施策 取り組んでいく課題 【この項目を最重要施策として取り組んでいきます】



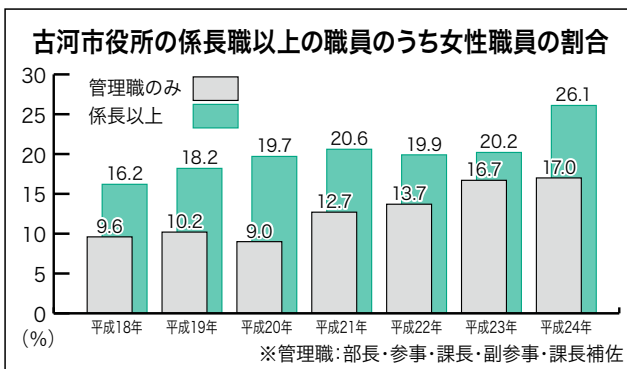
○実施計画の体系

| 基本目標 | 施策の方向等 |
|-------------------------|--|
| 1 互いの人権の尊重と男女共同参画の意識の確立 | <ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画の視点に立った社会制度・慣行の見直し 男女共同参画を推進する教育と学習の充実 家庭・職場等における人権の尊重 |
| 2 あらゆる分野への男女共同参画の促進 | <ul style="list-style-type: none"> 政策・方針決定の場への女性参画の拡大 家庭生活・地域社会における男女共同参画の促進 |
| 3 いきいきと働ける社会環境の整備 | <ul style="list-style-type: none"> 雇用の場における男女平等の実現 多様な働き方を可能にする環境の整備 仕事と家庭の両立支援 |
| 4 健康で安心して暮らせる生活環境の整備 | <ul style="list-style-type: none"> 生涯にわたる健康支援および安全の確保 子どもの人権尊重と健やかに育つ環境づくり 高齢者・障害のある人等に対する自立支援 |
| 5 国際的協調と国際理解の推進 | 国際社会への参画促進 |
| 6 男女共同参画社会実現のための推進体制の充実 | <ul style="list-style-type: none"> 市民による推進体制の整備 市役所内推進体制の充実 |



■市役所内も女性が躍進！

平成24年度は、古河市役所でも係長以上の役職で女性の占める割合が大幅に増えています。



■女性の人材育成を目指す研修を実施

2月22日、とねミドリ館で茨城県女性副知事・山口やちゑ氏の講演会が開催されました。講演のテーマは「震災の後で見たもの～男女共同参画の視点から～」で、当日の参加者は、およそ400人。東日本大震災後の茨城県の現状や復興対応等、また、男女共同参画の視点を取り入れた施策などについての話を、参加した人たちは熱心に聞いていました。



▲古河市が「世界に開かれていく地域に」とエールを送られました

国民健康保険財政の現状

国民健康保険(国保)は、病気やけがのときに安心して医療サービスが受けられるよう加入者が国保税を出し合い、必要な医療費に充てて相互に助け合う制度です。

国民健康保険は一般会計と区分し、特別会計で運営していますが、現在、この国民健康保険の財政状況はたいへん厳しいものとなっています。

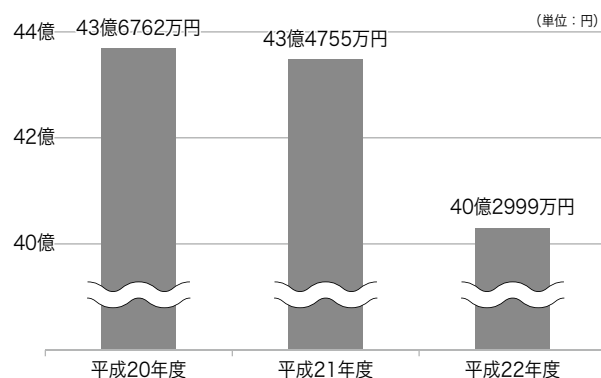
【問】古河庁舎 保険年金課 ☎22-5111



■ 税収が減少しています

国民健康保険の財源は、皆さんからの保険税、国・県からの補助金や負担金、市の一般会計からの繰り入れで成り立っています。長引く景気低迷による所得の減少等で、税収は年々減少傾向にあります。

【税収の推移】



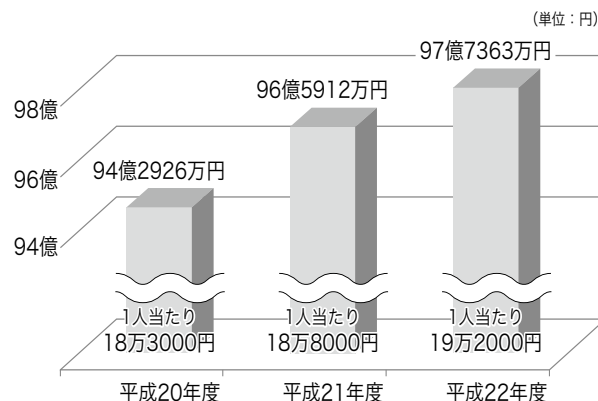
■ 基金が底をついています

予想外の支出があった場合、国保財政安定化のために基金を設置していますが、取り崩しを行ったことで現在はほぼゼロとなり、今後の財源不足を基金で補填することはできなくなっています。

■ 医療費が伸び続けています

高齢化や医療技術の高度化、生活習慣病の増加などにより医療費(保険給付費)は、年々増加傾向にあります。平成22年度の医療費は歳出の66%を占め、総額97億7363万円、1人当たり19万2000円に換算すると19万2000円になります。

【保険給付費の推移】



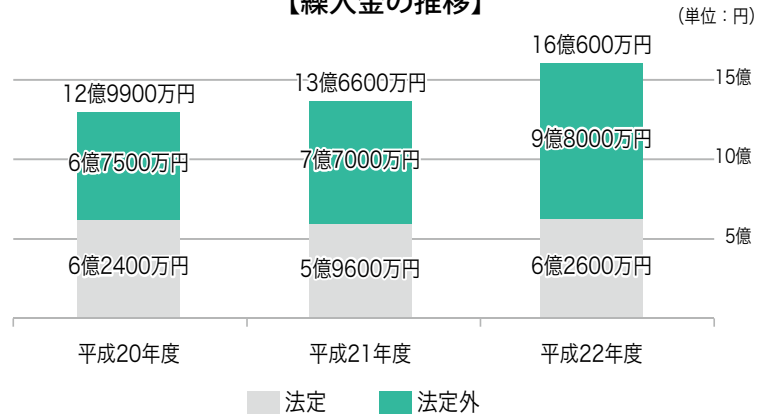
さまざまな取り組みをしているにもかかわらず、歳入と歳出の不均衡による財源不足がさらに深刻になっています。保険税の収納率向上と医療費の抑制が国保財政の安定化につながりますので、ご理解とご協力をお願いします。

■一般会計からの財源補填

国保特別会計の財源不足は、基金がないため一般会計(※)からの繰入金で補填されています。

繰入金には、地方交付税による財政措置がある法定繰入金と、財源措置がなく一般会計の財源で負担している法定外繰入金があります。平成22年度の法定外繰入金は9億8000万円にもなり、この繰入金があれば赤字決算となってしまいます。

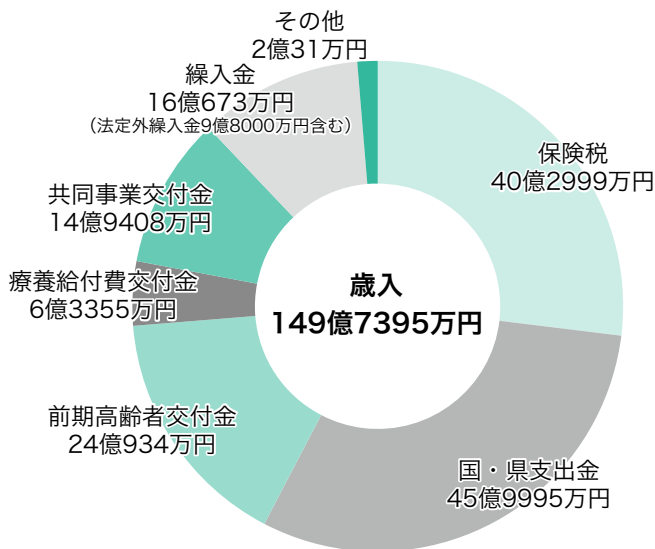
【繰入金の推移】



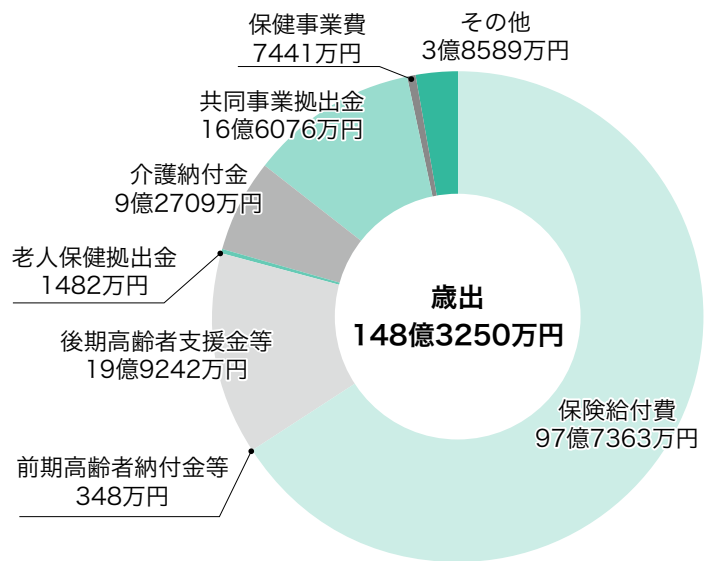
※一般会計：市が一般的な行政管理を行うための基本的な経費を計上している会計
 特別会計：特定の歳入をもって特定の歳出に充てるため一般会計と区分して独立した会計

平成22年度 古河市国民健康保険特別会計決算

歳入決算額



歳出決算額



まちの話題

高齢者叙勲

瑞宝双光章



塚原浩一さん
(88歳、尾崎)
元学校医

大臣表彰

第70回全日本学生児童発明くふう展
内閣総理大臣賞



古河三小 4年・後藤夏南さん
作品名 「地しんだ鈴(りん)」

世界大会出場

○2012世界ベンチプレス選手権大会
高橋 恵介さん(BIG GUNS)

新規学卒者歓迎会・優良従業員表彰式

4月10日、とねミドリ館において、「平成24年度新規学卒者合同受入歓迎会および優良従業員表彰式」が行われました。この式典は、市内事業所へ就職した新規職業人への激励を促すとともに、模範となる優良従業員への表彰を行うことで、雇用の定着性と士気の高揚を図る目的で行われています。今回、参加した331人(42事業所)の新規学卒者には記念品、129人(57事業所)の優良従業員には表彰状と記念品が贈呈されました。



▲古河市のこれからの発展のために皆さんの活躍を期待しています

春の全国交通安全街頭キャンペーン

4月6日から15日まで行われた春の全国交通安全運動。この一環として市役所・古河警察署・交通安全関係団体などが街頭キャンペーンを実施しました。

旭町交差点で自動車の運転手に交通安全啓発のチラシや安心

大和田磐戸神楽

4月4日、鷲神社(大和田)で茨城県指定無形民俗文化財の磐戸神楽が奉納されました。

この神楽は、1760(宝暦10)年、埼玉県久喜市鷲宮神社に伝わる神楽を、大和田村名主が中心となり、近在近郷の神官が修得・奉納したのが始まりです。現在は保存会が結成され、後継者の育成に努めながら、毎年4月4日に奉納しています。日本に古くから伝わる神話を十二の演目で表現し、五穀豊穡・家内安全を祈願する舞が演じられました。



▲地元の保存会の皆さんにより奉納されています

パン(あんぱん)などを配布し、安全運転を呼び掛けました。



▲白戸市長も気をつけて運転するよう呼び掛けました(4月6日)

日々新たなり ～「お休み処 坂長」オープン～

古河市長 白戸仲久

古河の自然や名所を散策しながら…花桃ウオーク

3月24日・25日に、第13回を数えた古河まくらがの里・花桃ウオークが古河市サッカー場を起点に開催されました。

参加者は2日間で1,954人。市内だけでなく、全国各地から多くの人に参加しました。コースは1日目が市内の歴史ある名所を歩き、2日目が渡良瀬遊水地の豊かな自然を訪ねて歩く7km・15km・20kmの3コース。ウオーキング愛好者たちは春の日差しを浴びながら、気持ちよさそうに歩いていました。



▲市内の歴史ある街並みを楽しみながら歩きました



▲家族や友人たちと春の陽気を満喫しながらウオーキング

「お休み処 坂長」が4月29日にオープンしました。今回は、古河駅西口地区のまちづくりの核の一つとなるこの整備事業について取り上げます。

古河駅西口地区は、城下町古河の中心をなす地域で、古河市では文化や観光振興の視点から、古河城出城跡を中心にまちづくりを進めてきました。古河歴史博物館や古河文学館、篆刻美術館等の施設は、建物や運営も含めて内外から高い評価をいただいています。さらには、地域交流センター「はなももプラザ」も開館し、古河市の歴史や文化を楽しんでいただく環境が整いつつあります。

そうした中、気軽に立ち寄れる憩いの場を求める多くの声を受け、市では、まちづくり交付金と合併特例債という極めて有利な財源を活用して、整備を進めてきました。

このたび、お休み処として整備した「坂長」は、江戸時代からの商家で、特に店蔵と袖蔵は古河城から移築したものと伝えられ、敷地内の6棟の建築物は国の登録有形文化財に認定されています。

なお、坂長の位置する肴町は、江戸時代に日光街道を通る諸大名の古河藩への使者を

応接する役所である「古河藩使者取次所」が置かれた場所でもあります。

「お休み処 坂長」は、利用者の交流の場を創出し、地域の活性化と産業および観光の振興を図り市民の活動の場を支援する目的を持っています。

施設は、飲食・物販エリアと貸出施設からなり、飲食エリアでは、喫茶や鷹見泉石ゆかりのレシピに基づくオランダ料理も供し、古河の食についても楽しんでいただくことができます。貸出施設は、和室が2室、袖蔵と石蔵も貸し出します。そこでは、展覧会やコンサート、会合等の用途に活用できる空間を提供します。

古河市へお越しになる方のお休み処として、また市民が来客をもてなす場として、日常の活動の発表の場としてさまざまな用途に応じることのできる施設を目指していますので、皆さまのご利用をお待ちしています。



キラッ! 輝く人たち

「夢を追いかける重量級エース」

第34回全国高校柔道選手権大会

男子無差別級 優勝

よこやまあきよ
横山堯世さん(17歳 國學院栃木高校3年 東山田)

県内では敵なしといわれていた重量級のエースは全国の大舞台でも実力を発揮し、ついに頂点に立ちました。

3月に行われた全国高校柔道選手権大会に出場した東山田の横山堯世さん。大会では2回戦から出場し、準決勝、決勝を含む5試合中4試合で一本勝ちと盤石な強さで初優勝。実力を全て出し切り、その成長ぶりを見せてくれました。



きっかけは一枚のチラシ

小1のころ、偶然目にした力善柔道クラブの一枚のチラシ。楽しそうと参加した教室が柔道との初めての出会い。柔道の練習と試合は、楽しみにしていたテレビが見られなくても、うれしく、元気に道場に通い続けました。

ある時、そんな生活が嫌になり半年間練習に行かないこともありましたが、久しぶりに見た友人が半年の間にあまりにも成長しているのに驚き、このまま終わるのがくやしくて、再び、柔道着を手にしました。

コンプレックスが消えた

小さいころから頭一つ大きな体がコンプレックスでもありましたが、柔道というスポーツで生かせることは喜びで、また、優しい気持ちも強くなって

いきました。練習を繰り返した結果、得意技の払い腰はキレを増し、苦手だったけんか四つも成果をあげ今回の柔道選手権での優勝。「練習は決して裏切らない」と確信したそうです。そんな横山さんの苦手な食べものは揚げ物とカレー。以外にも？肉より魚が好きで特に魚の煮つけが好物だとか…。バランスのよい食事を心掛けて、体調を整えます。

オリンピックでメダルを

現在の目標は夏に行われる高校総体(インターハイ)。これからは、全国のつわものたちの目標にされるのを覚悟で試合に臨みます。

「古河のまちは落ち着ける場所」と話す横山さんは、日の丸を背負ってオリンピックの舞台

へ立つという大きな目標に向かって、好きな言葉「継続は力なり」を胸に練習に励みます。



▲パワーを上手く使いながら得意技で相手を倒します

身長182 cm、体重130 kgの堂々とした体格の横山さんは、礼儀正しく、「周りの人に感謝しています」と、どこまでも謙虚でした。今回の取材で、古河の代表、また、日本の代表として「将来はオリンピックでメダル」という約束をしっかりとしてくれました。みんなで応援しましょう！ がんばれ横山さん。

図書館のオススメ

◇一般書

・茨城県謎解き散歩

石塚眞 編著

自然と歴史・伝統だけでなく、先端の産学施設も備え、ご当地グルメも充実している茨城県。その魅力を、歴史編、人物編、考古・史跡・自然編、民俗・宗教編、地理・産業編などに分けて紹介する。

出版社…新人物往来社

分類…B 291イ

・母さんの「あおいくま」

コロッケ 著

あせるな、おこるな、いばるな、くさるな、まけるな。5つの言葉の頭の文字をとって、

「あおいくま」。母が教えてくれたこの言葉が、貧乏暮らしを笑いで満たしてくれた。ものまねタレント・コロッケが綴る母の物語。

出版社…新潮社 分類…779コ



◇児童書

・ピーターサンドさんのねこ

ルイス・スロボドキン 作
清水眞砂子 訳

楽しいバカンスを過ごすために、別荘にやってきた人たちはみんな「ねこがいたら、いいのにな」と思います。その願いをかなえてくれるのが、ピーターサンドさんでした。でも、ある夏、事件が…。出版社…あすなる書房 分類…933ピ

・ことばあそび どうぶつえん

石井聖岳 絵 石津ちひろ 文
あり、いぐあな、うま、えび、おおかみ…。あいうえおの順に、ゆかいな動物たちがつぎつぎに現れる。たてから読んでもよこから読んでも楽しい、ことばあそびの絵本。出版社…のら書店 分類…E コ 中央公民館

～市内の企業を元気に支えるみんなを紹介～

注目企業人! 「トータルサポートします」

知り合いでもあった社長から、「ぜひ、うちで働いてくれないか」と誘われて入社したのが9年前。

会社では、お客さまに保険商品の説明や保険料の計算、電話での問い合わせ等に対応しています。現在、自ら保険は難しいと思っていた経験を生かし、多岐に渡る分野を分かりやすく説明するために勉強を重ねています。

ちなみに、昨年の東日本大震災後に、会社の地震保険の支払いは、300件以上に達したそうです。いざという時のための商品もたくさん扱っているの、皆さんに教えてあげたいとやる気満々です。そんな菅原さんは、読

菅原美香さん 仁連 (有)並木保険企画 勤務

書が趣味で、市内では三和図書館がお気に入りの場所だとか。「保険は複雑そうに見えて実はシンプルなんですよ」と話しながら、早速、来店したお客さまに、新しい商品を分かりやすく説明していました。

■プロフィール

姉がいる2人姉妹。朝のテレビ小説が大好きで欠かさず見るのが楽しみ。生まれ育った古河は「暮らしやすいまちで大好き」と教えてくれました。



古河ヒストリー

◎安楽往生の願い

～古河のポックリ地蔵尊～

ちょいとしたアンケート用紙のようなものに、住所・氏名・年齢と書き進めているとき、ふだん気にもとめていなかった年齢が48歳であることを自覚する。テレビの歌番組など見ながら、いかげんに質問に答えているものだから、いましがた歌っていたアイドルグループの名前がふと浮かび、頭の中でP P K 48などという、これまたいかげんな言葉ができあがった。どうでもよさそうな連想なのであるが、昨年のある新聞記事が心に残っていたものだから、きっとそうなのだろう。

その新聞によれば、P P Kとは、長野県体育学会にて昭和54年に発表された造語で、ピンピンコロリという言葉の略だという。つまり、元気でピンピン生きて、最期は寝込まないでコロリと逝く。これはわたくしの発言ではなく「ぴんころ会」会長が新聞でコメントしていることなので、誤解なきよう。じつは数年前から、これを祈願する神仏が流行しており、ポックリ大師やら、コロリ観音など、各地にはそんな神仏をめあてにツアーが組まれて、年間5万人

もの参拝者を迎えているところもあるというのです。

このように、安楽往生、すなわち苦しみに安らかにあの世へ旅立つことを願う気持ちを形にあらわした神仏は、新聞記事の世界ではなく、わたしたちの身近なところにもあります。たとえば、上大野の路傍には、ポックリ地蔵尊として信仰される、石造の地蔵菩薩立像があります。小堤のある女性は、声をひそめてこんなふうに語りました。「おいおい、あそこにあるお地蔵さん知ってるかい。……あんた、若いから(?)知らないだろうけど、ポックリだよ、ポックリ。だれにも気づかれないうように、そーっとお参りに行

くんだ。そうすつと効果があんだ」と、それも見てきたかのように。ほかに、このような安楽往生を願う地蔵尊は、市内に尾崎の万福寺の山門前や、山田の久昌院の山門前にも。調べればもっとあるのではないのでしょうか。

学問的には、急速に進む少子高齢化社会が、そのような流行を生む背景にあるのだとの解釈もあります。対象と参拝者が誰なのかによってその意味は大きく変わります。しかしながら、いずれにしても、安楽往生の願いは、いつの世にもあったに違いありません。

ずいぶん前に、坂東市でポックリ不動尊を調べたことがありますが、そこは東京にも分院があったほど昔から有名で、秋葉原駅周辺の人々がバスに乗ってお参りに来ていました。なんだかそのあたりからP P K 48なんて言葉が浮かんだのかもしれませんが。それよりも誰にも気づかれずにお参りするポックリ地蔵の話。若いから…と言われたのですが、なんか微妙(?)な年齢でもあります。

古河歴史博物館学芸員 立石尚之



上大野のポックリ地蔵

文化の扉

代官の格言碑

～先賢の格言、後人の亀鑑～

台地上の恩名薬師堂に、太陽の光をうけ、ひっそりとたたずむ1基の石碑。優しい印象を与えるほっそりとした石柱の正面には「積金以遺子孫孫未必守積書以遺子孫子孫未必読不如積陰徳於冥々之中以為子孫長久之計此先賢之格言乃後人之亀鑑 勝田充書印」という銘文が刻まれています。子孫繁栄のためには、金や書籍を遺すよりも、日々の善行が必要という司馬温公の家訓を、勝田充が書にしたものです。ところで勝田充とは何者でしょうか？ 充は諱で、通称を次郎と称した江戸幕府の直参(将軍直属家臣)ですが、元々は御目見以下(将軍に拝謁する資格のない)の身分の低い御家人でした。ところが、1841(天保12)年に御目見以上の小普請方に昇格すると、翌年には関東代官となり、恩名村などを含める当地域の天領を支配します。石碑は、この時期に建てられ



▲勝田充の格言碑

たものと考えられます。その後、勝田は幕府の地方官である代官として各地を転勤しますが、1854(安政元年)年に転機が訪れます。勘定吟味役という幕府財務監査官の重要ポストに就任したのです。話は少し横道にそれますが、この役職時代の同僚だったのが、長左衛門新田の名主家の一族である福田八郎右衛門道昌(のちの甲府町奉行福田下総守)です。さて、話を勝田充に戻します。彼は1858(同5)年神奈川開港取調掛として外国奉行を補佐するとその功績が認められたのでしょうか、1860(万延元年)年には開港地箱館の外交・通商を司る箱館奉行に昇進し、従五位下伊賀守に叙任します。2年間在職した後、役職替で江戸に戻り、江戸幕府が崩壊する3年前に病没します。今回紹介した石碑は、まさに幕末を駆け抜けた官僚の人生訓といえます。

三和資料館

古河市にゆかりのある小説や人物を紹介

古河文学・人物館

情念と美の詩人

山本十四尾

「見えない事象を視る、見えている場景をさらに深く相る。聞こえない音を聴く、聞こえている音をさらに聴く」

これは、ある詩人が、自身が発行する詩誌の詩是について述べた言葉です。その詩人とは、市内大和田在住の山本十四尾氏です。

山本氏は昭和10年東京生まれ。小山高校、明治大学を卒業後、昭和36年に第一詩集『声』を刊行します。その後も数々の詩集を出版し、本年3月には第15詩集『謝して遺言』(歩行社)を刊行しました。この間、昭和61年に『葬花』で横浜詩人会賞、63年に『風呂敷』で茨城文学賞、そして平成11年には、『雷道』で第17回現代詩人賞と茨城新聞社賞を受賞、また、



▲山本十四尾氏と最新刊『謝して遺言』(歩行社)

共編『原爆詩181人集』では第18回宮沢賢治賞・イーハトーブ賞奨励賞を受賞しています。

旺盛な創作活動の一方、日本現代詩人会理事、第25回現代詩人賞選考委員、国民文化祭「現代詩」の選考委員、下野新聞社詩の選者など、詩壇における重要な役割を担いながら、「衣」「墓地」などの詩誌を発行、各地で詩の講座を開催するなど後進の育成にも力を入れています。

自己と他者の関係において引き起こされる情念を直視した鋭い人間性への洞察、それを花鳥風月の美に託して語る山本氏の散文詩。まさに滋味掬すべしです。

古河文学館 秋澤正之

認知症は高齢化社会の中、今後ますます増加すると予測されている病気の一つです。認知症について正しく理解し、予防していくことが大切です。

認知症とは…

認知症は「脳に何らかの原因で障害が起こることで、脳の知的な機能が低下し、日常生活に支障がでてくる」病気です。

主な症状は

- ①記憶の障害(物忘れ、新しい事が覚えられない)
- ②見当識障害(場所や時間が分からない)
- ③判断力・計画力の低下などがあります。

年齢相応による物忘れとの違い

しかし、物忘れが増えてくると、認知症の心配をする人も多いのではないのでしょうか？ 一般に「人の名前がでてこない」「朝食のメニューを忘れる」は、誰にでも起こりうる年齢相応の物忘れの場合がほとんどです。認知症による物忘れは「食べたこと自体(体験そのもの)を忘れる」「忘れたことを理解できない」などの特徴があります。し

かし、物忘れの回数や程度が進行していく場合には、早めの対応が必要です。



早期発見と予防が大切

認知症は、症状が軽い段階から適切な治療やケアを行うことで、進行を遅らせることができる病気です。気になる症状がある場合は、専門医(神経内科・精神科)やかかりつけ医にご相談を。また、日頃の生活習慣の改善で予防が可能であることが分かってきています。



7月号のこのコーナーでは、認知症予防シリーズ②「認知症危険度チェック」をご紹介します。今回は、予防法の一つである、脳を活性化する脳トレ問題を紹介しますので、ぜひチャレンジください。

脳トレにチャレンジ

次の□に当てはまる平仮名(ひらがな)をいれ、都道府県名を完成させましょう。

- ①い□□き県
- ②□お□り県
- ③□い□た県
- ④□いた□県
- ⑤□ひ□県

※答えは20ページにあります。



高齢福祉課

憩いのパークの魅力

気になる木



ベニバナトチノキ

5月中旬を迎えると「あの赤い花の名前は？」と日に何度もたずねられる木があります。その木は、駐車場に植栽されているので、車を降りると真っ先に目に飛び込んできます。明るい緑色の大きな葉にピンクの大きな花が映えます。ベニバナトチノキです。マロニエで知られるセイヨウトチノキと北米産のアカバナトチノキを交配して作られた園芸種です。東京の有楽町で並木として使われているように、都会の街並みに似合うオシャレなイメージの木です。ちなみに、お花の白い日本原産のトチノキは、遊具広場にありますが、小学校の教科書に載っている「モチモチの木」は、この木です。比べてご覧ください。

もうひとつご紹介するのが、ユリノキです。公園入口の両側に並木としてそびえる高さ

20mほどの木です。こちらは、お花が咲くこと自体に意外性を感じる人が多いようで、「お花が咲いているって聞いたんだけど、実物を見たくて・・・」と、たずねていらっやいます。



ユリノキ

別名をチューリップツリーといい、5月下旬に直径5～6cmの黄緑色のチューリップに似た花を付けます。葉っぱの形が、半纏はんてんに似ていることからハンテンボクはんてんぼくの別名もあります。昨年、小学生にこの木を紹介したときに半纏を説明するのに大変苦労しました。

【問】古河総合公園管理棟

☎47-1129 ☎48-5685

✉ sougou-park@koga-kousya.or.jp

🌐 <http://www.koga-kousya.or.jp/koga-park/index.html>

表紙写真



プロ野球も開幕して間もない球春の季節。4月6日～8日の3日間、古河市長杯第1回古河市マスターズ野球大会が古希の部(68歳以上)8チーム、還暦の部(60歳以上)12チームが参加して、市内4球場を会場に開催されました。

参加した“球児たち”は年齢？を忘れてハッスル。真剣勝負に挑みました。各試合ともそのレベルの高さにビックリ。聞いてみると普段から練習を欠かさないとか。声を掛け合い守り、げきを飛ばして攻める。チームが一つになって白球を追う姿はまさに野球少年です。なお、古希の部は全小山(小山市)が、還暦の部は地元の古河わたらせクラブが優勝しました。

古河市データ

人口



(4月1日現在) 住民基本台帳から
総人口…144,114人(−167)
男…………72,254人(−104)
女…………71,860人(−63)
世帯数 55,364世帯(+115)
()内は前月比

わが家のアイドル



いんてい つかさ
因泥 司くん (1歳4か月・女浴)

予定日を過ぎて、なかなか生まれてこなくて、クリスマスイブに誕生した司。今思うと、サンタさんからの最高の贈り物だと信じています。

現在は、育児休暇が明けて、託児所に通っています。初めは泣いてばかりだったけど、今はいっぱいお散歩するし、楽しいのでお迎えに行っても、すぐに来ない日もあります♪
忙しい毎日、司と一緒に面白いです。

(答え) ①いばらき県②あおもり県③にいがた県
④さいたま県⑤えひめ県

今月の料理

豚肉の竜田揚げ

〈高血圧予防食〉



- ①豚ロース薄切り肉8枚は、長さを半分に切る。
- ②ポリ袋にしょうゆ小さじ2・酒大さじ2・しょうが汁小さじ2と①の豚肉を入れて、全体にからめ、袋の空気を抜いて口をしぼり30分おく。
- ③豚肉の汁気をきって、かたくり粉適量をまぶし、余分な粉を落とす。
- ④170度の油でカラリと揚げる。皿に盛り、大根おろし1/2本分を添える。 〈4人分〉

〈1人分〉

エネルギー=203kcal
タンパク質=12.3g
脂質=13.8g
カルシウム=15mg
食塩相当量=0.5g



日々奮闘!



子育てアドバイス

「紫外線から赤ちゃんを守りましょう」

◆**☆紫外線対策として**
帽子や長袖を着用させま

す。
昔は「日光浴をすると丈夫になる」と信じられていて、母子健康手帳にも、日光浴を積極的にするよう記載されていたことがありました。
日光浴がいいとされてきたのは、ビタミンDの不足によって、骨の病気の一つである「くる病」の発生を予防するためというものでした。
しかし、最近では食事から必要なビタミンDを取ることができるようになってきていて、逆に紫外線が健康に悪影響があるとわかってきました。
春先の桜の咲くころから夏の終わりくらいまでの時期は、特に紫外線が多く、1日の中でも午前10時から午後2時くらいまでの時間帯が最も多いと言われています。しかも、紫外線の量だけでなく強さも春先から急上昇し、6月くらいになると冬場の2倍になるようです。



◆日焼け止めをつけましょう
↓衣服でカバーできない手や足、お顔などに塗ってあげましょう。首の後ろも必ず忘れずに。
◆紫外線の強い時間帯の外出は控えましょう。
◆水面・コンクリート・雪面など反射の多いところでは長時間遊ばせないようにしましょう。

健康推進課

平成24年5月1日発行

●発行所/〒306-0291 茨城県古河市下大野2248 古河市役所
●編集/広報室 ●ホームページ/ <http://www.cityibaraki.kogal.jp/>

☎0280(92)3111